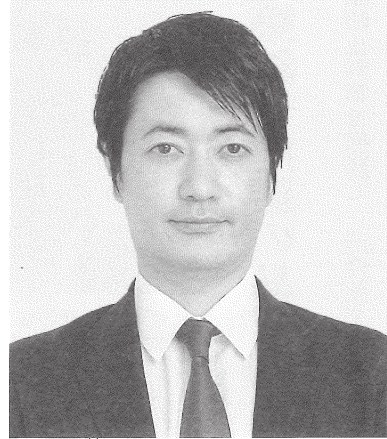


# 人と

## 話題

ジャスト社長に就任

角田 賢明氏



「技術と理念の会社」これからも

『ありがとうAWARD』なども。今後は全国の拠点を回り、検査技術者や客先ファブと直接コミュニケーションを取ることも想定している。

建築鉄骨分野で最大規模の、従業員453名を擁する検査会社、ジャスト(本社・横浜市青葉区)。今年創業50周年を迎えた同社で社長に就任した。理工学部卒業、IT企業と金融業界を経て経営学修士号(MBA)取得後、2015年にジャストへ入社した。検査業界では異色の経歴だ。

大手金融の投資銀行部門でM&Aにかかわる仕事をしていた時、ある日突然、ジャストの安藤純二社長(当時。現会長)が訪ねて来て「当社に入らないか」と誘われた。実父の角田誠一氏がジャストで専務(当時。現副会長)を務めていたものの、安藤氏との血縁関係はなく、面識もなかったのが驚いた。が、何度か話を聞くうちに「おもしろそうな会社だ」と興

味が湧いた。「普遍的な会社ニーズである安全安心をけん引し、支えている。一

### 検査の在り方を

### リードする会社に

方が組織的な課題や新たなビジネスチャンスもあり、そこへ私にできることがあるのではないかと、やってみたいと思つて飛び込んだ」。実際に入社しての印象は「技術と理念の会社」。高い検査技術を持ち、誠実に仕事へ取り組み、嘘をつかない。第三者性が根づいて

入って良かったと思われる環境をつくりたい」と展望する。建築鉄骨のUT(超音波探傷検査)においては、時代の変化に合わせた新たな検査仕様の確立、資格取得促進、報告書のデジタル化、採用強化、休日などの処遇アップ、研修拡充を進める。社内での気づかいやサポートなどを表彰する

「能力の高い従業員

「100年企業へ向けて進化していかなければならない」。

※ ※

角田賢明(つのだ・よしあき)氏 79年生まれ、43歳。03年慶応義塾大学理工学部卒業、日本IBM入社。06年三菱UFJモルガン・スタンレー証券入社。14年豪州ボンド大学大学院経営学修士号修了。15年ジャスト入社。22年社長就任。